



平成 29 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 日 本 製 麻 株 式 会 社  
 代 表 者 名 取 締 役 社 長 中 本 広 太 郎  
 ( コード番号 3306 東証第2部 )  
 問 合 せ 先 取 締 役 経 理 部 長 中 川 昭 人  
 ( T E L . 0 7 8 - 3 3 2 - 8 2 5 1 )

### 業績予想の修正及び配当予想の修正(復配)に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 13 日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正

(金額の単位:百万円)

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	4,279	215	209	101	27.54
今 回 発 表 予 想 ( B )	3,992	259	262	119	32.64
増 減 額 ( B - A )	△287	44	53	18	—
増 減 率 ( % )	△6.7	20.5	25.4	17.8	—
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	4,140	144	147	55	15.24

平成 29 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	3,045	76	53	14.45
今 回 発 表 予 想 ( B )	2,771	88	80	22.06
増 減 額 ( B - A )	△274	12	27	—
増 減 率 ( % )	△9.0	15.8	50.9	—
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	2,842	61	42	11.47

修正の理由

#### (1) 連結業績

売上高は産業資材事業および食品事業の販売が低迷したため減収となる見込みです。利益面はマット事業が好調に推移したため、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は増益となる見込みです。このため、通期連結業績予想を修正いたします。

## (2) 個別業績

連結業績予想と同様に減収増益となる見込みです。このため、個別業績予想につきましても修正いたします。

### 2. 配当予想の修正

#### 平成 29 年 3 月期期末配当予想の修正

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
前 回 予 想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
今 回 修 正 予 想	—	—	—	5.00 (普通配当 3.00) (記念配当 2.00)	5.00 (普通配当 3.00) (記念配当 2.00)
当 期 実 績	—	—	—		
前 期 実 績 (平成 28 年 3 月期)	—	—	—	0.00	0.00

#### 修正の理由

当社は、収益状況に対応した配当を行うことを基本とし、配当性向の維持・向上並びに将来の事業展開に備えるための内部留保を勘案して決定する方針をとっております。

当事業年度において当期純利益 80 百万円の計上が見込まれます。また当期に設立 70 周年を迎えましたこと、これもひとえに株主の皆様をはじめ関係各位のご支援の賜物と心よりお礼申し上げます。

つきましては、株主の皆様へ感謝の意を表するとともに設立 70 周年を記念しまして、普通配当 3 円に記念配当 2 円を加え、1 株につき 5 円の配当をすることといたしました。

なお、利益剰余金の配当を行うことについて、平成 29 年 6 月 29 日開催予定の第 89 期定時株主総会に付議する予定です。

- (注) 1. 平成 28 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 10 株を 1 株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、1 株当たり当期純利益につきましては、前連結会計年度(前事業年度)の期首に当該株式併合が行われたとして仮定して、算定しております。
2. 上記の業績予想は、本資料の作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、本予想数値と異なる可能性があります。

以 上